

カラー 特集	1
第75回全国高校選手権大会	
カラー ハイライト	7
第12回アジアジュニア選手権大会	
カラー ハイライト	10
スーパー・サーキット沖縄、札幌大会	
カラー ハイライト	12
第78回全日本大学対抗選手権大会	
カラー ハイライト	14
平成18年度全日本(ホープス・カブ・バンビの部)	
カラー ハイライト	16
第58回全日本実業団選手権大会	
グラフィック 特集	18
第75回全国高校選手権大会	
大会ハイライト	26
第12回アジアジュニア選手権大会	
大会ハイライト	30
第78回全日本大学対抗選手権大会	
マンガ・はみだしレポート	34
第78回全日本大学対抗選手権大会	
大会ハイライト	35
第29回全国レディース大会	
大会ハイライト	38
第58回全日本実業団選手権大会	
大会ハイライト	42
平成18年度全日本(ホープス・カブ・バンビの部)	



全日本実業団選手権大会で活躍した東京ガスチーム

大会ハイライト	46
第39回全国高校定時制通信制大会	
マンガ・はみだしレポート	47
第39回全国高校定時制通信制大会	
日本の肖像	48
塚本桓世(東京理科大学理事長)	
アスリートファイル	50
石塚美和子(立命館大学)	
この人のこの言葉	52
藤井基男(卓球愛好家)	
新・中学生のための技術講座	54
田村明人(元群馬県中体連委員長)	
各地ラージボール大会	63
第5チャンネル	56
ピンポン東西南北	58
各地レポート	59
みんなのコーナー	64
編集室	64

Message

「愛ちゃん、敗れる」

の知らせが、インカレ会場・東京武道館に届いたのは、8月11日(金)の昼ごろであった。

決勝の相手は宇土選手(就実)。まさかのストレート負けであった。

これまで3回対戦し、いい勝負を演じている。その経験と、1ヶ月間愛ちゃん対策を十分にやってきました、と試合後に語っていたように、努力が成果となって表われた。

また、就実は、宇土選手のほかに、シングルスで須磨選手が3位入賞、ダブルスで宇土・中島組が準優勝と青春の思い出を残した。

話は戻るが、ついに国内の同学年の選手に敗れた愛ち

ちゃん。世界ランクは14位と、一桁ランクまで後一步のところまで来ているが、国内の同学年の大会では負けられないというプレッシャーが相当あったのではないかと推察される。

その気持ち、「負けたことは残念ですが、これでこれからは思い切ってやれます」という言葉に集約されている。また、この言葉を聞いたとき、愛ちゃんのアスリートとしての成長を大きく感じた。

ところで、進路についてはまだ未定ですが、と父・武彦さんは前置きしながらも、早稲田大学に願書を提出、9月13日に合否が決まるという。

リーグ戦やインカレ、学生選手権でも愛ちゃんの雄姿が見られそうだ。
(片野)